

DSO参加機関 公開イベントのご案内

■千葉大学■ 第2回 ダイバーシティCHIBA研究環境促進コンソーシアム連絡会 機関や地域を超えた女性研究者の活躍推進



【日時】平成29年9月1日(金) 14:00 ~16:30
 【講師】宮浦 千里氏 東京農工大学 副学長 女性未来育成機構長
 【場所】千葉大学 西千葉キャンパス アカデミック・リンク・センターI棟1Fコンテンツスタジオ (ひかり) ※公共交通機関をご利用ください。参加費無料
 【申込方法】事前登録制 «機関名、お名前 (ふりがな)、職位、連絡先 (電話・E-mail) »をご記入いただき、E-mailまたは、TEL、FAXにてお申し込みください。
 【開催機関】千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画推進部門
 【関連情報】http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/diversity/event/chiba_conso_h290725.html
 【問合先】千葉大学 運営基盤機構 男女共同参画推進部門 (月曜日～金曜日 9時-17時)
 TEL&FAX: 043-290-2020 (内線4043) E-mail: diversity-office@chiba-u.jp
 【対象】DSO参加機関以外も対象

■筑波大学■ ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターFD研修会 多様な人材を生かした組織マネジメント —イクボスが果たす役割とは—



【日時】平成29年9月4日(月) 15:00 ~17:00
 【講師】宮原 淳二氏 (株) 東レ経営研究所ダイバーシティ&ワーク・ライフ・バランス推進部長
 【場所】筑波大学 総合研究棟A棟107 (プレゼンテーションルーム) 参加費無料
 【申込方法】締切: 8月31日 (木曜日) 当日参加可能 資料の準備のため、出来る限り下記フォームより事前の申し込みをお願いします。
<https://goo.gl/forms/1D6JmdznKduMwZth2>
 【開催機関】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターダイバーシティ部門
 【関連情報】<http://diversity.tsukuba.ac.jp/?p=10508>
 【問合先】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターダイバーシティ部門
 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-8504 / FAX:029-853-8505
 【対象】筑波大学の教職員、学生、つくば女性研究者支援協議会の参加・連携機関所属の方、及び本テーマに関心のある一般の方

DSO参加機関 公開イベントのご案内

■農研機構■ 男女共同参画/ダイバーシティ推進セミナー イノベーションと女性リーダーの育成

【日時】平成29年9月5日(火)13:15～14:45
 【講師】国井 秀子氏(芝浦工業大学学長補佐、男女共同参画推進室長、大学院工学マネジメント研究科教授)
 【場所】食と農の科学館オリエンテーションルーム
 【申込方法】DSO参加機関所属の方は、メールでお申し込み下さい
 E-mail:f-support@ml.affrc.go.jp
 【開催機関】農研機構
 【関連情報】http://www.naro.affrc.go.jp/kyodo-sankaku/contents/files/naro_diversity_day_h29-01.pdf
 【問合せ】農研機構本部男女共同参画推進室(TEL:029-838-7307)
 【対象】DSO参加機関のみ対象



■筑波大学■ ダイバーシティセミナーIII SOGI/LGBTとダイバーシティ

【日時】平成29年9月12日(火曜日) 14:00～15:30
 【行事名】ダイバーシティセミナーIII
 【題名】SOGI/LGBTとダイバーシティ
 【講師】松中権氏(認定NPO法人 グッド・エイジング・エールズ代表)
 【場所】筑波大学3B棟2階213
 【申込方法】下記フォームよりお申し込みください(参加費無料)
<https://goo.gl/forms/437HZJSXmmsVHrtU2>
 締め切り9月6日
 【開催機関】筑波大学
 【問合せ】筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター
 ダイバーシティ部門
 Tel 029-853-8504
 【対象】DSO参加機関以外も対象



DSO参加機関 公開イベントのご案内

■ 高エネルギー加速器研究機構(KEK) ■

介護セミナー

介護セミナー：第1弾

【日時】平成29年9月20日（水）13:30～14:30

【題名】①みんなのあんしん介護保険

②KEKにおける育児休業、介護休業に関する規程の改正点

【講師】①つくば市保健福祉部 介護保険課

②KEK 人事労務課

【場所】高エネルギー加速器研究機構 3号館1階会議室

介護セミナー：第2弾

【日時】平成29年9月26日（火）13:30～14:30

【題名】どうやって支える！高齢者の生活と介護

【講師】つくば市保健福祉部 地域包括支援課

【場所】高エネルギー加速器研究機構 3号館1階会議室

【申込方法】第1弾、第2弾とも、下記のアドレスへ、参加者名・機関名・所属を記載の上お申し込みください（参加無料）。

高エネルギー加速器研究機構 男女共同参画推進室 E-mail: goe@kek.jp

【申込締切】9月15日（金）

【関連情報】<http://www2.kek.jp/geo/news/2017.09.html>

【問合先】高エネルギー加速器研究機構 男女共同参画推進室

TEL : 029-879-6294

【対象】DSO参加機関のみ対象



DSO参加機関 公開イベントのご案内

■大阪大学■ ダイバーシティ教育研究環境実現シンポジウム

ロールモデルの多様化と理工系女性研究者の育成

【日時】 平成29年9月20日（水）13:30～16:20（13:00 開場）

【講演者】

大竹 文雄 (大阪大学 社会経済研究所 教授)

飯村 亜紀子 (経済産業省 産業技術環境局 大学連携推進室長)

【場所】 大阪大学中之島センター10階 佐治敬三メモリアルホール
(〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53)

【申込方法】 以下のフォームよりお申し込みください

<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/diversitysympo>

【開催機関】 大阪大学

【関連情報】 <http://osku.jp/r0366>

【問合先】 大阪大学企画部男女協働推進・社学連携課 男女協働支援係

TEL : 06-6105-5989

【対象】 DSO参加機関以外も対象



平成29年度 科学技術人材育成費補助事業 採択機関 (29.7.27)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
(特色型) (5件)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
(牽引型) (4件)

機関名
群馬大学
埼玉大学
名古屋大学
名古屋工業大学
九州工業大学

代表機関名	共同実施機関名
金沢大学	富山県立大学、YKK 株式会社
広島大学	マツダ株式会社、デルタ工業株式会社、一般財団法人国際開発センター
大分大学	大分工業高等専門学校、フドーキン醤油株式会社、三和酒類株式会社、三井住友建設株式会社
大阪市立大学	大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社

詳しくは : http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1388503.htm

お役立ち情報

■産総研■ 女子大学院生・ポスドクと産総研女性研究者との懇談会

女性研究者と話そう「夢」をカタチに！「好き」を「仕事」に

女子大学院生・ポスドク等の方々に、研究職としてのキャリアイメージを得る機会を提供するため、本研究所の職場紹介及び、少人数に分かれての女性研究者等との懇談会を開催します。

【日時】平成29年9月25日(月曜日) 13:15~17:00 (12:00開場)

【場所】産業技術総合研究所 中部センター OSL棟 連携会議場
(愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266-98)

【申込方法】参加希望の方は、9月15日(金)までにメールにてお申し込み下さい。参加費無料

詳しくは下記URLをご参照ください。

https://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/170925_div_event.html

【対象】女子大学院生・ポスドク

【主催】産業技術総合研究所 総務本部 ダイバーシティ推進室



女性研究者と話そう「夢」をカタチに！「好き」を「仕事」に

“夢、研究職を目指したい”と、明確なキャリアイメージを
お持ちの方はもちろん、“在職の女性研究者の話を聞きたい”
など、ご興味をお持ちの方は、是非、ご参加下さい。

【日時】2017年9月25日(月) 13:15~17:00 (12:00開場)
【場所】産業技術総合研究所 中部センター OSL棟 連携会議場
(愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266-98)
http://www.aist.go.jp/aist_j/guide/map/chubu/chubu_map_main.html

【対象】女子大学院生・ポスドク等
【参加費】無料(事前申し込み・定員60名)

【プログラム】
12:00~ 受付開始、ポスター観覧
13:15~ 開会
研究者による講演、産総研紹介
14:30~ 少人数に分かれての在職女性研究者との懇談会
15:30~ ラボ見学、ポスター発表
17:00 閉会

【URL】http://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/170925_div_event.html
※詳細情報はWebページにてご確認ください。

【申込み】9月15日(金)までに下記をメールにてお申し込み下さい。

宛先: diversity-event-office-m@aist.go.jp
件名: 産総研懇談会(9/25)申し込み
氏名: ○○
所属: ○○大学院生/○×研究所/○×専攻科/○×専攻/○×年など
担当部署名: メールアドレスと携帯電話番号
興味を持っている分野:
産総研への興味(もしあれば):

【主催】産業技術総合研究所 総務本部 ダイバーシティ推進室
〒466-8501 愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2266-98
【お問い合わせ先】産総研総務課 総務課 電話:052-235-9685

■金属学会・鉄鋼協会■ 男女共同参画合同委員会10周年記念シンポジウム

企業・大学での女性活用とダイバーシティ推進を考える

日本鉄鋼協会と日本金属学会の男女共同参画委員会による結成10周年記念シンポジウムです。北大女性研究者支援室、カルビー株式会社、JFEスチール株式会社など大学や企業でのダイバーシティに関する取り組みをご紹介します。一般の方々もご聴講いただけます。

【日時】平成29年9月9日(土曜日) 9:30~12:05 (9:00開場)

【場所】北海道大学工学部棟「オープンホール」

【申込方法】下記URLからお申し込みください。参加費無料

<https://data.jim.or.jp/jim/danjo/>

【主催】日本鉄鋼協会・日本金属学会男女共同参画委員会



日本鉄鋼協会・日本金属学会男女共同参画委員会
10周年記念シンポジウム

企業・大学での女性活用とダイバーシティ推進を考える

2006年に創設した日本鉄鋼協会・日本金属学会男女共同参画委員会が今年で10周年を迎えます。10周年を記念して、産学連携の推進や女性の活躍を促すためのシンポジウムを開催いたします。産学連携の推進や女性の活躍を促すためのシンポジウムを開催いたします。産学連携の推進や女性の活躍を促すためのシンポジウムを開催いたします。

【日時】2017年9月9日(土) 9時開場、9:30-12:05
【会場】北海道大学工学部棟 オープンホール(札幌)

無料

【プログラム】
9:30 開会の挨拶:「男女共同参画委員会10周年のあゆみ」
9:45:「北海道大学における女性研究者支援の取組」
10:30 一般座談会
10:45:「JFEスチールにおけるダイバーシティ推進について」
11:15:「JFEスチールにおけるダイバーシティ推進について」
12:00:閉会の挨拶

【主催】日本鉄鋼協会・日本金属学会男女共同参画委員会
〒060-0810 北海道札幌市中央区南一条西5丁目1番1号
【お問い合わせ先】産総研総務課 総務課 電話:052-235-9685

イベント開催・参加報告

森林総研 第23回 エンカレッジ推進セミナー 「ダイバーシティと創造的思考力の関係」

【日時】平成29年8月3日(木)

【場所】森林総合研究所 大会議室 (TV中継あり)

【主催】森林総合研究所

【講師】柘植 あづみ 先生

(明治学院大学 社会学部社会学科教授、(国研)森林機構
ダイバーシティ推進本部アドバイザー)

なぜ「多様性」ではなく、「ダイバーシティ」が使われるのか

単に構成員が多様になるだけではなく、マイノリティを積極的に含めていく(マイノリティの権利擁護)という意味が包含されています。また、それが組織にとって有意義であると考えられています。

ダイバーシティのどの項目を重視するか

知識、経験、価値観、興味関心、生活や仕事で抱えている課題などによって、どの項目を重視するかは変わってきます。例えば、アメリカでは、特定の人種を「排除しない」ことが企業イメージにとって重要です。

「202030」

「202030」(にまるにまるさんまる)は、社会のあらゆる分野で2020年までに指導的地位にいる女性が占める割合を30%に増やすという日本政府の男女共同参画の目標です。指導的地位にいる人とは、(1)議会議員、(2)法人等で課長相当職以上の人、(3)専門性が高い職業の人(研究者、医師、弁護士など)を指します。日本は、2014年の「ジェンダー不平等指数(GII)」で見ると、155か国中26位で悪くありません。これは、日本は保健分野(妊産婦死亡率など)が強いためです。しかし、保健、教育に加えて経済参画、政治参画のデータから作成された2016年の「ジェンダー・ギャップ指数(GGI)」で見ると、144か国中111位で先進国では最悪の水準にあります。保健、教育の値は悪くないが、経済参画

(118位)、政治参画(103位)の値が低いというのが日本の現状です。

男女共同参画からダイバーシティへ

男女共同参画が達成できないうちにダイバーシティに移行すると、男女共同参画の視点が薄められてしまう可能性があるため注意が必要です。例えば、ある委員会を構成する委員が一見多様なようでも、外国人の女性が委員になっているなど、マイノリティが重なっていることも多くあります。



ワーク：ダイバーシティの発想がなかったために生じた課題・問題

災害時に避難所や仮設住宅を運営する場合、ダイバーシティの発想がなかったら、どのような課題や問題が生じるか隣席の人と話し合いました。参加者からは、トイレ、更衣室、障がいがある人、妊婦、日本語が通じない人、宗教的に食事制限がある人への無配慮などが問題となるのではないかと予想が出されました。柘植先生が行った調査では、赤ちゃんがいる人、障がいのある人などが実際に避難所に居づらくなって出ていかざるを得なくなったことが分かっています。

宿題：ダイバーシティの導入で研究所にはどんな良いことが？

講演の最後にダイバーシティを導入することで研究所には、どのような利点があるか考えましょうという宿題が出されました。企業であれば、ダイバーシティの導入によって生産性の向上につながったり、多様な顧客に対して売れる製品が作れるようになったりする利点があるとされています。また、「当社は差別をしていません、人権を尊重していますよ」ということが企業イメージの

向上にもつながります。研究所では、どうでしょうか？

懇談会

懇談会では、柘植先生や参加者から様々な話題や意見が出され、盛り上がりました。性別に起因する問題はまだ分かりやすいが、それ以外の想定外の困りごとは、いかに声を拾うかということが重要だそうです。森林総合研究所では、ダイバーシティ推進室がその役割を担うということでしょう。また、相談を受けたときに、解決のために適切な人につなげることが大事で、そういう意味では広い人脈を持った人が相談窓口にあたることがよいと



のことです。さらに、既に存在しているダイバーシティ（性的指向・性自認など）に気が付くことも大事などなど…

感想

柘植先生は、大学での取組み事例（例えば、様々な性自認に対応できるよう、性別に関係なく使えるトイレや更衣室を設けているなど）も織り交ぜながら、分かりやすく話してくださいました。私は、これまでダイバーシティと言えば、生物多様性しか思い浮かびませんでした。ダイバーシティ推進室併任となったのをきっかけに、人間に対してもダイバーシティという言葉を使うことを知り、今回、その言葉の意味をよく考えるよい機会となりました。研究は、アイデア勝負の面もあるので、より多様な人間が集まったほうが、より多様なアイデアが生まれ、そうすれば問題解決や新しい発見につながる確率がより高くなるのではないかと思います（ダイバーシティ導入の効果を数値化するのには難しいと思いますが）。

（森林総合研究所 樹木分子遺伝研究領域
ストレス応答研究室 ダイバーシティ推進室併任
田原 恒 記）

29年度DSO総会・懇話会・交流会の お知らせ

すでにお知らせしているとおり、下記のように29年度DSO総会、懇話会を開催致します。終了後、交流会も開催しますので、よろしくご参集ください。

【日時】平成29年9月7日（木）

14:30～15:15（総会）

15:15～17:10（懇話会）

17:15～18:15（交流会）

【会場】国立研究開発法人 物質・材料研究機構
千現地区 研究本館1階 第2会議室（交流会の会場は食堂）（〒305-0047 つくば市千現1-2-1）

事務局より

昨年度の総会からDSOの事務局をつとめてきました森林総合研究所のダイバーシティ推進室です。産業技術総合研究所様が積み重ねられてきた実績を上手く引き継げるかいささか不安でしたが、会員の皆様のご協力もあり、なんとか総会までたどり着けそうな気がしています。日本の研究・教育機関は、ダイバーシティ推進の取組を各機関が手探りでやっている状況であり、DSOのような情報を共有できる組織は非常に大事だと思いました。また、堅苦しくなく、「ゆるく繋がる」という気軽に連絡を取り合える雰囲気は情報共有には有効だと実感しました。至らぬ部分もあったかと思いますが、一年間、ご協力ありがとうございました。

（森林総合研究所ダイバーシティ推進室長 安部 久）